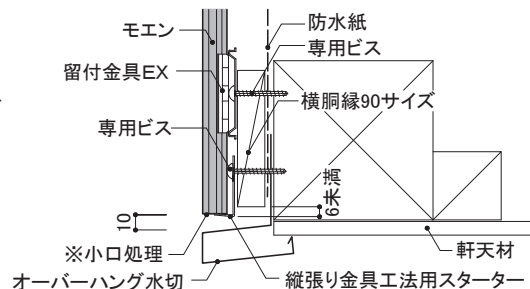
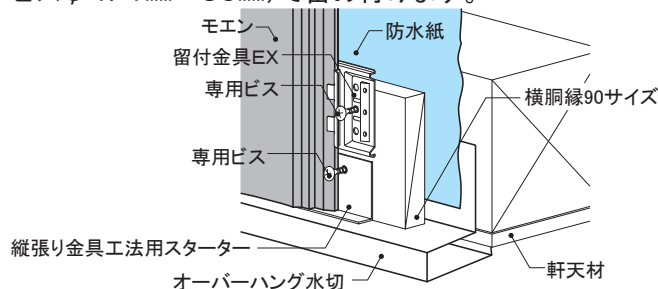


16mm厚品 (EX)	1.5尺×10尺	下 地	留付方法	張り方向	木胴縁組
		木造軸組下地	金具	縦	横胴縁 @500mm以下

10) オーバーハング部

① オーバーハング水切

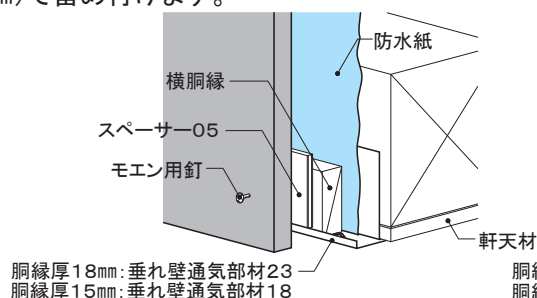
- 縦張り金具工法用スターターを胴縁に専用ビス(ステンレスビスφ4.1mm×35mm)を用いて250mm間隔で水平に留め付けます(スターターには留め付け目安のマークが250mm間隔で入っています)。釘打ちは厳禁です。また、縦張り金具工法用スターターは横胴縁下端より6mm以上下げないでください。
- モエンは縦張り金具工法用スターターのすぐ上の位置で留付金具EXを確実に納め、専用ビス(ステンレスビスφ4.1mm×35mm)で留め付けます。



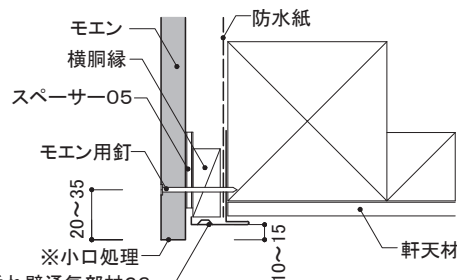
10) オーバーハング部

② 垂れ壁通気部材

- 横胴縁の厚みが18mmの場合は「垂れ壁通気部材23」を、横胴縁の厚みが15mmの場合は「垂れ壁通気部材18」を使用します。
- 防水紙は垂れ壁通気部材の上にかぶせて施工します。
- モエンはスペーサー05を取り付けた後、先孔をあけてからモエン用釘(ステンスリング釘φ2.75mm×50mm)で留め付けます。



胴縁厚18mm: 垂れ壁通気部材23
胴縁厚15mm: 垂れ壁通気部材18

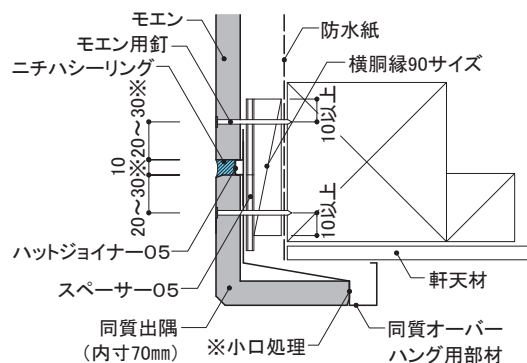
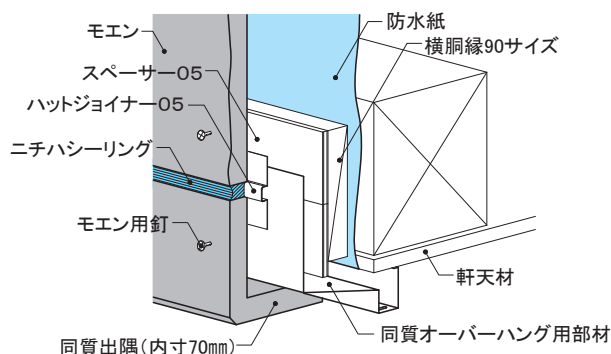


胴縁厚18mm: 垂れ壁通気部材23
胴縁厚15mm: 垂れ壁通気部材18

10) オーバーハング部

③ 同質出隅

- 同質出隅仕様にする場合は、必ず同質オーバーハング用部材を使用します。同質オーバーハング用部材は、内寸70mmの同質出隅専用部材です。その他の内寸を使用する場合は、水平方向の内寸を70mmに切断し、切断面を小口処理します。
- モエン本体、同質出隅はスペーサー05・同質オーバーハング用部材・ハットジョイナー05を取り付けた後、先孔をあけてからモエン用釘(ステンスリング釘φ2.75mm×50mm)で留め付けます。
- ※横胴縁の端あきが10mm以上になるよう釘打ちします。
- 同質出隅との取り合い部には、ハットジョイナー05を取り付けます。
- マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。



小口処理 モエン縦張り下端小口面および切断小口面は、モエンシーラーを十分塗布し乾燥後、切断小口面が見える部分については専用補修液を、それ以外の部分はモエンシーラーを塗布します。

釘頭 釘頭の補修は目立つ箇所のみとし、専用補修液を使用し、必要最小限の範囲に塗布します。